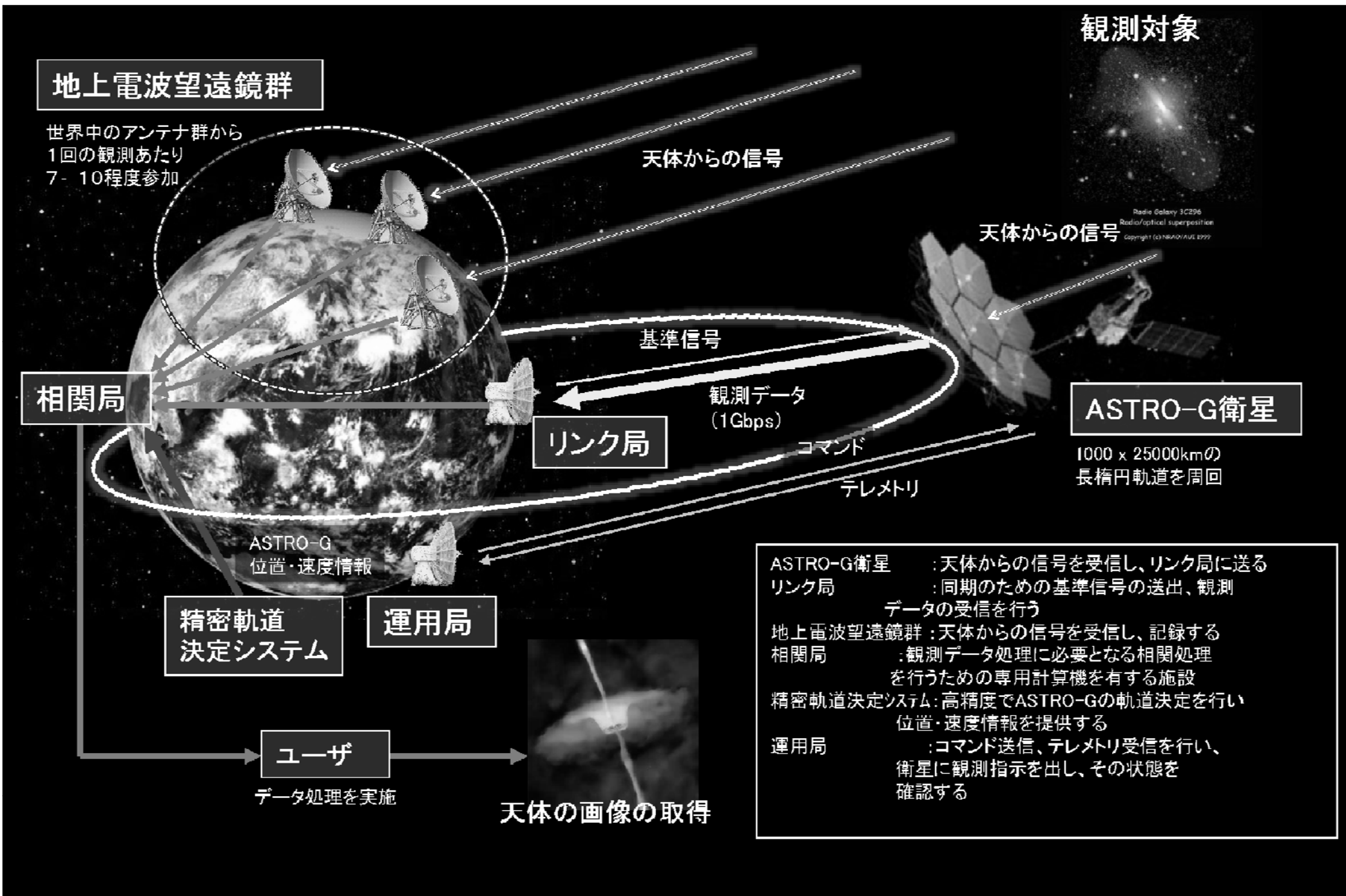


1.2 システム概要 (1)システムの全体構成



ASTRO-G衛星 : 天体からの信号を受信し、リンク局に送る

リンク局 : 同期のための基準信号の送出、観測データの受信を行う

地上電波望遠鏡群 : 天体からの信号を受信し、記録する

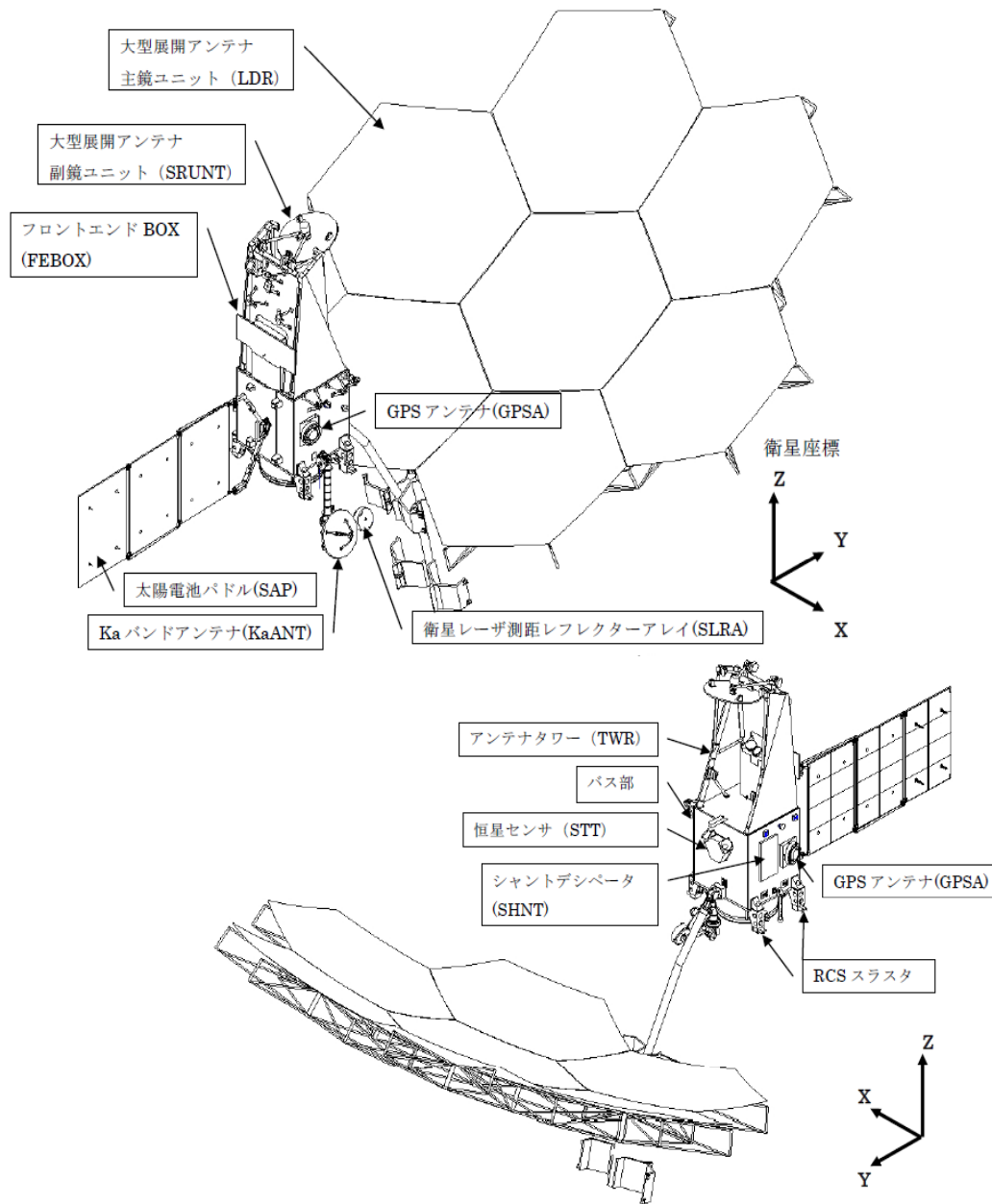
相関局 : 観測データ処理に必要な相関処理を行うための専用計算機を有する施設

精密軌道決定システム : 高精度でASTRO-Gの軌道決定を行い位置・速度情報を提供する

運用局 : コマンド送信、テレメトリ受信を行い、衛星に観測指示を出し、その状態を確認する

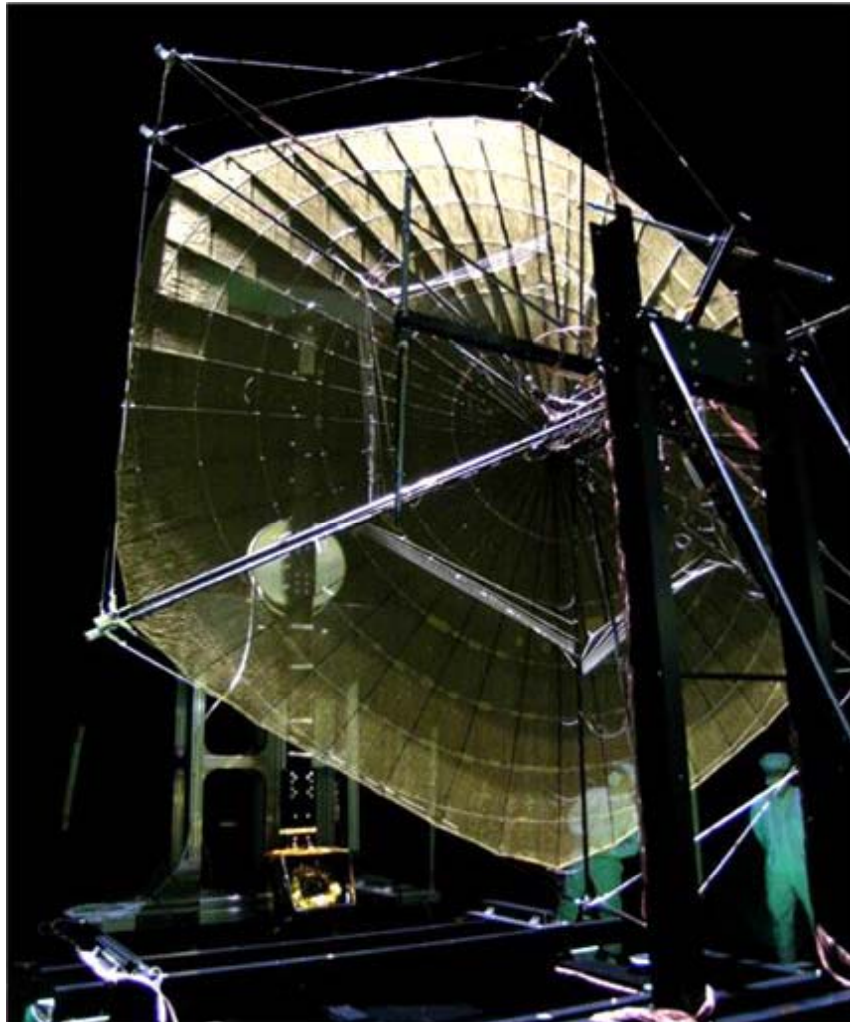
1.2 システム概要 (2)ASTRO-G衛星の概要

主要諸元



アンテナ	口径9.6m相当の高精度9m展開アンテナ
観測系受信帯域	8GHz帯, 22GHz帯, 43GHz帯
データ伝送速度	(ミッション系) 1 Gbps
観測軌道	遠地点高度25000km, 近地点高度1,000km 軌道傾斜角31degの楕円軌道
外形寸法	2m(X) × 18.1m(Y) × 9.7m(Z) (軌道上展開形状)
衛星質量	約1200kg (推進薬含む)
発生電力(EOL)	約1400W
ロケット	H-IIAロケット
目標寿命	3年

1.2 システム概要 (3)大型展開アンテナの概要

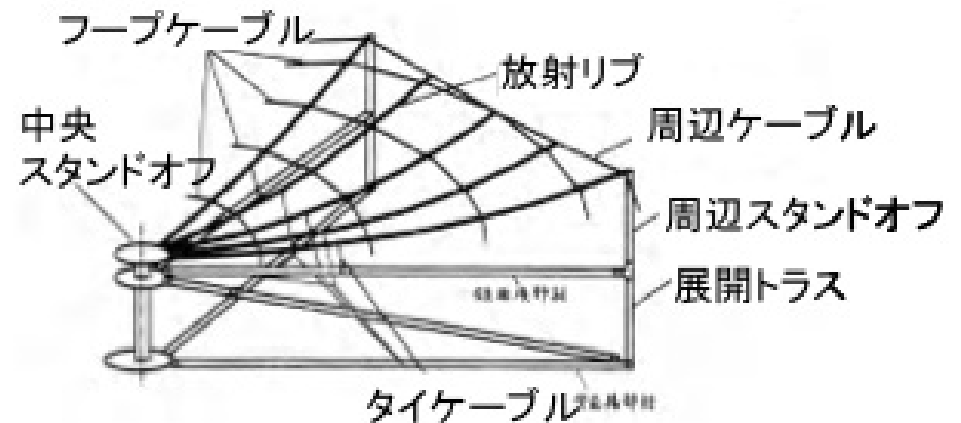
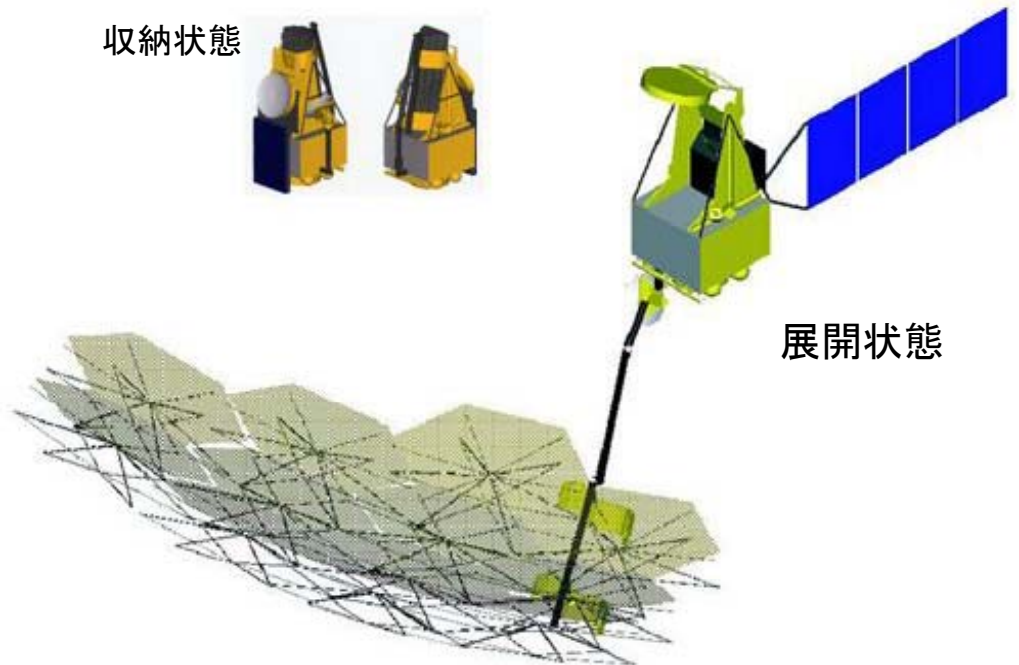


展開アンテナ主鏡 1 モジュールEM。裏面からみた構造。
(熱真空試験時)

収納状態



展開状態



放射リブ／フープケーブル方式